

医仁会武田総合病院 地域医療連携室だより

2019
春号

院長就任
のご挨拶

病診・病病連携を基盤とした病院運営で 患者さんを中心とする医療を推進



院長 みもり つねよ
三森 経世

このたび4月1日をもって、森田陸司前院長の後任として医仁会武田総合病院院長に就任いたしました。

武田病院グループの理念である「思いやりの心、地域社会の信頼、職員相互の信頼」を基本とし、安心できる質の高い医療を提供することが本院の重要な使命です。

患者さんの目線に立った高度で安全な医療を提供するためには、医師のみならず専門家としてのすべての職種が連携して医療に当たること、診療科の枠を超えた横同士の連携を深めること、そして各々が常に最新の知識や技量を吸収して広い視野を持つように切磋琢磨することが大切です。

今後も患者さんを中心とする医療を推進し、地域の急性期医療の中核病院として病診・病病連携を基盤とした病院運営に努める所存です。どうぞよろしくご挨拶申し上げます。

【 略歴 】

昭和53年 3月 慶応義塾大学医学部卒業
昭和57年 3月 慶応義塾大学大学院医学研究科内科学専攻修了
昭和57年 4月 慶応義塾大学医学部内科学 助手
昭和57年 10月 米国 Yale 大学留学（昭和60年9月まで）
平成 6年 10月 慶応義塾大学医学部内科学 専任講師
平成 12年 10月 京都大学大学院医学研究科 内科学講座臨床免疫学 教授
京都大学医学部附属病院 免疫・膠原病内科 診療科長
平成 23年 4月 京都大学医学部附属病院 リウマチセンター長
平成 31年 4月 医仁会武田総合病院 院長

【 認定・資格など 】

日本リウマチ学会専門医・指導医、日本内科学会認定医・指導医
日本リウマチ学会前副理事長、日本臨床免疫学会前理事
日本炎症・再生医学会理事、米国リウマチ学会国際会員など

【 専門・得意分野 】

内科リウマチ学・膠原病・リウマチ性疾患・自己免疫疾患

理念

- ・思いやりの心
- ・地域社会の信頼
- ・職員相互の信頼

基本方針

- ・ブリッジ・ザ・ギャップス
- ・患者さんの権利尊重
- ・信頼の医療に向けて
- ・地球にやさしい環境づくり

環境方針

- ・省資源・省エネルギーの推進
- ・廃棄物の3R
(減らす、再使用、再資源化)の推進
- ・安全性・快適性の推進
- ・環境広報活動の推進

